

いつまでも変わらない、透き通った海や川。その美しい景色を守るために、私たちができること。それは、各家庭から出る排水の処理方法を地域に合わせたカタチへ見直すことです。

川を汚す原因の「7割」は家庭から



実は、海や川を汚す原因の約7割は、工場などの排水ではなく、台所や風呂など私たちの家から出る「生活排水」。中でも、油や食べ残しなどが含まれる台所からの排水は、生活排水の大部分を占めており、環境に大きな負担を与えています。

現在、舞鶴市には下水道に接続されていない世帯が2,000世帯以上あります。これらの世帯では、トイレの排水は単独浄化槽やくみ取り式で処理されていますが、台所や風呂などの排水は直接川へ流されています。

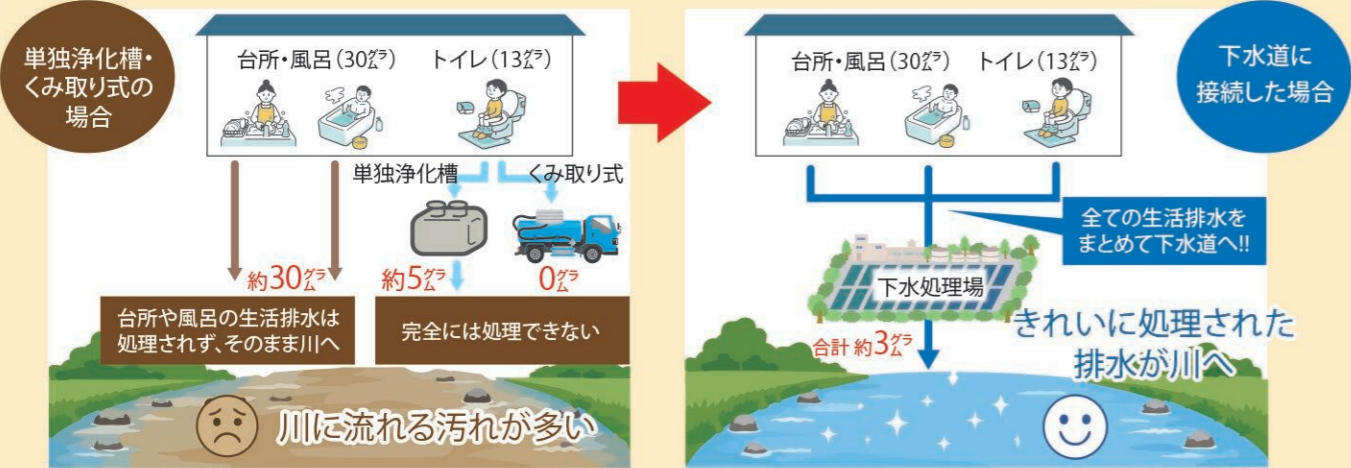
これらの処理方法を下水道に見直すことが、舞鶴のきれいな海や川を次世代へつなぐための第一歩となります。

下水道への切り替えで川や海をきれいに

家庭から出る汚れ(BOD)は一人当たり1日約43ℓ

下水道に変えるメリット

- 海や川の水を汚しません
- 悪臭や害虫の発生を抑え、清潔な住環境へ
- 点検などの個別管理が不要になります



舞鶴市では、将来にわたって安定した上下水道のサービスを提供するため、令和8年度は今後10年間の基本方針となる「ビジョン」と中期経営計画である「経営戦略」の見直しに取り組んでいきます。今回は、今年度の主な事業について紹介します。

令和8年度の主な事業

上水道事業

- 水道管路施設の耐震化・更新など 5億6,533万円
- 二箇取水場および上福井浄水場の施設整備など 1億615万円

下水道事業

- 森、浜、溝尻地区などの汚水ポンプ場の更新など 1億3,600万円
- 東・西浄化センターの施設改築・耐震設計など 3億8,500万円

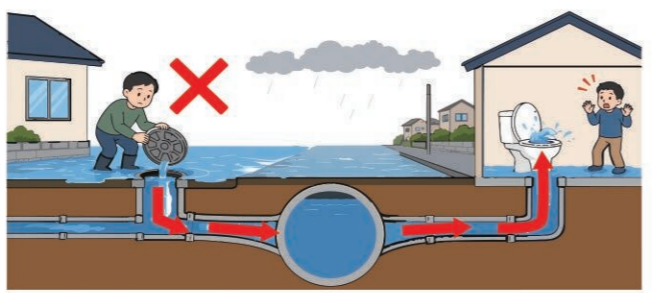
京都府北部の5市2町および京都府で「経営基盤強化あり方検討会」を設置し、人材不足や施設の老朽化、収入の減少といった共通の経営課題への対応策を検討します。また、老朽化した水道管を、地震に強いものへ取り替えるほか、二箇取水場や上福井浄水場の施設整備を実施します。

汚水ポンプ場の更新や、東・西浄化センターの施設改築、耐震設計を実施します。また、東西街地の浸水対策として、雨水管理に関する具体的な総合計画づくりを進め、安全・安心なまちづくりを推進します。

さらに、人口減少に伴う事業の効率化のため、池内浄化センターを廃止し、公共下水道への統合を進めます。

大雨や高潮の際に、雨水や海水を汚水ますに流さないでください

宅地内にたまった水を流そうとして、汚水ますのふたを開けて排水すると、流れ込んだ大量の水で下水道管が満水になり、処理能力を超えてしまいます。その結果、近隣や下流の家屋でトイレや風呂が流せなくなるだけでなく、汚水があふれる原因となります。大雨や高潮の被害が拡大しないよう注意してください。



宅内の汚水ますのふたが破損している場合は修理をお願いします

上下水に関する問い合わせ 【受付時間】平日9:00~16:30

<p>お客様サービスセンター ☎62・1632</p> <ul style="list-style-type: none"> ●水道料金、下水道使用料 ●水道の使用開始・中止など 	<p>経営企画課 ☎66・1028</p> <ul style="list-style-type: none"> ●にごり水、漏水など ●水洗便所等改造資金貸付 ●水道給水、下水道排水設備の相談など 	<p>浸水対策課 ☎66・2077</p> <ul style="list-style-type: none"> ●西市街地の雨水貯留施設(雨水タンク)や宅地かさ上げの補助
---	--	---